

研究所探訪



禅研究所

日進キャンパスの南東部、竹と雑木の緑に囲まれた場所に、大きな寄せ棟造の瓦屋根が目に入ります。「坐禅堂」です。本学の付置機関として 1965 年に設立された「愛知学院禅研究所」は、1980 年に全国的にも珍しい本格的坐禅堂を備え、「愛知学院大学禅研究所」として新たなスタートを切りました。本研究所は日本曹洞宗の宗立大学である本学の「建学の精神」を具現する使命をもって、そのシンボルとして設置されたと言ってもよいでしょう。

現在、本研究所は禅仏教の研究とその精神の普及を目指して活動しています。まず、学内の図書館情報センターと連携しながら、国内外の禅研究に関わる文献資料の収集に努めています。また、毎年禅籍資料調査と参禅会研修旅行を主催し、それらは禅仏教の実態に触れ、さらに幅広い宗教的知見を獲得する機会となっています。加えて、恒例の研究会・講演会は多くの参加者を集めて好評を博しています。

一方、坐禅堂を活用して毎月第二火曜に実施される「火曜参禅会」には毎回数多くの熱心な参禅者が集まり、日本に滞在中の外国人留学生などの参加も珍しくありません。勿論、在学生の人間教育の場として、全学部の必修科目である「宗教学」や文学部宗教文化学科の「禅学実習」などでは坐禅堂を用いて坐禅の体験実習が行われています。

本研究所では近年広報活動にも力を注いでいます。毎年刊行される『禅研究所紀要』は今年度で 36 号を数えます。さらに、平成 9 年以来発行を重ねてきた「禅研だより」も 12 回目の刊行となりました。また、研究会・講演会の講師諸先生から頂戴した玉稿を収載した『禅の世界』は第 3 輯の刊行を終えています。また、昨今の参禅者の要望に対応するべく和英両版の「参禅のしおり」を新たに作成しました。

今後、本研究所はホームページの一層の充実を図るなど、情報の発信にも心掛けつつ与えられた使命を全うして行こうと思います。(岡島秀隆)



愛知学院大学禅研究所ホームページ <http://zenken.agu.ac.jp/>

禅